

2025-26年度 RI会長のメッセージ



2025-26年度 RI会長
フランチェスコ・アレツツォ

例会 毎週木曜日12:30
例会場 煌蘭 ダイスビル6F
TEL: 044-245-0018

事務局 〒210-0004 川崎市川崎区大島1-26-13-1F
TEL: 044-200-9249 FAX: 044-200-9252

E-mail marin-rc@eagle.ocn.ne.jp

Rotary



川崎マリンロータリークラブ



会長
松下和喜



副会長
石田 生



幹事
林 伸彦

- ★司会 御幡 幸男 会員 峰 孝之 会員
 - ★点鐘 松下 和喜 会長
 - ★ロータリーソング 「それでこそロータリー」 ♪
- 指揮者: 中條 藝立 会員

特別ビジター紹介

松下 和喜 会長



国際ロータリー第2590地区
大塚正一 ガバナー
(川崎北ロータリークラブ)



国際ロータリー第2590地区
第1グループ
酒井一宏 ガバナー補佐
(川崎ロータリークラブ)

ビジター紹介

親睦活動委員会
森山 宏之 委員長



国際ロータリー第2590地区
副幹事 土田高記 様
(川崎北ロータリークラブ)



国際ロータリー第2790地区
柏南ロータリークラブ
幹事 齊藤洋子 様

ゲスト紹介



ロータリー米山奨学生
チャウダリ ウルミラ 様
(東京都市大学 在籍中)



三野カウンセラーより奨学金の授与

バナー交換

国際ロータリー第2790地区 柏南ロータリークラブとバナー交換



ガバナー公式訪問記念寄付

大塚ガバナー公式訪問を記念してロータリー財団、ロータリー米山記念奨学会へ記念寄付をした。



出席報告

出席担当委員
望月 幹仁 委員

会員数	出席率 該当者	出席者	欠席者	ホームクラブ 出席率	メーク アップ	修正 出席率
34	30	26	4	86.67		
(備考)						

会長報告

松下 和喜 会長

- 『ガバナー公式訪問』に際して会長挨拶
本日は大塚ガバナー、酒井ガバナー補佐にご来訪いただきまして、厚く御礼を申し上げます。
ガバナーのご指導に基づき、今年度活動を行って参りたいと思いますので、ご指導のほどよろしくお願いいたします。また、ガバナー、ガバナー補佐におかれましては、公式訪問等のご多忙な日々が続いております。お身体に十分注意をなされましてご活躍されることを心よりお祈り申し上げます。
本日はよろしくお願いいたします。
- ロータリー青少年交換来日学生の手続ファミリーバンクへの登録者を募集。今年度は3名の学生が8月に来日。この先、不測に事態でホストファミリーが不足する状況が懸念されている。ご興味がある方は事務局まで。書類等の提出締切は8月31日。
- 2026-27年度ロータリー青少年交換学生募集
今年度当地区は5か国(ベルギー、デンマーク、タイ、エクアドル、カナダ)との交換が実施される。
次年度の募集要項が決定した。
詳細は事務局よりメールが配信されている。
- 地区ロータリーアクト「地区タウンホール例会」
日時: 8月21日(木) 19時30分点鐘
場所: 健康福祉総合センター
大塚ガバナーが「20代の時に考えていたこと」をテーマに卓話。参加希望者は事務局よりメールが配信されているのでメール本文のグーグルフォームより自身で登録。
- 地区大会記念「ポリオ根絶チャリティーゴルフ大会」
日にち: 10月6日(月)
場 所: 相模カンツリー倶楽部
参加費: 8,000円/人(チャリティー費込)
参加希望者は事務局まで。

幹 事 報 告

林 伸彦 幹事

1. 「第30回かわさきロボット競技大会」
日時: 9月7日(日) 8:45~17:45
場所: 川崎市産業振興会館
例年通り「川崎マリーンRC賞」として商品券4万円、協賛。
2. 次回からの予定
8月 7日「松下丸出航記念夜間例会」(夜間移動例会)
14日休会
21日休会
28日外部卓話
水辺の楽校は8月9日(土)10時~12時に開催される。

委 員 会 報 告

●ロータリー広報雑誌担当委員 島田会員

8月「会員増強・新クラブ結成推進月間」
特集は会員増強のためのヒントと
カルガリー国際大会10のハイライト。
P30に『our Rotary Club's Song』の
コーナーがあります。
こちらに当クラブも掲載される予定。
みなさん一読をお願いします。



ニコニコボックス

石田 生 副会長

- ★国際ロータリー第2590地区 大塚正一ガバナー
本日は公式訪問にお伺いさせて頂きました。
貴クラブの皆様のご支援とご協力を頂き、地区50クラブの益々の発展の為に努力してまいります。
本日はよろしくお願い致します。
- ★国際ロータリー第2590地区 酒井一宏ガバナー補佐
本日は川崎マリーンロータリークラブでの大塚ガバナー公式訪問に第一グループガバナー補佐として同行させて頂きました。
よろしくお願い致します。
- ★国際ロータリー第2590地区 副幹事 土田高記 様
本日はガバナーのお供で参りました。
どうぞよろしくお願い致します。
- ★国際ロータリー第2790地区 柏南RC 幹事 齊藤洋子 様
本日は大変お世話になっています大塚ガバナー公式訪問例会に参加させて頂きありがとうございます。

- ◆野口会員
大塚ガバナー、酒井ガバナー補佐、本日はご多用のところ川崎マリーンRCに訪問くださりありがとうございます。
- ◆増田(敏)会員
大塚ガバナー、酒井ガバナー補佐、土田地区副幹事、本日は公式訪問ありがとうございます。
卓話、楽しみに拝聴いたします。
- ◆中條会員
昨日は会長はじめ会員様、有難うございました。
遅くまで大変、お疲れ様でした。
- ◆小山会員
RID2590大塚ガバナー、ようこそ川崎マリーンRCへお越しくださいました。O^ ご指導、宜しくお願い致します。
- ◆鈴木会員
大塚ガバナー、酒井ガバナー補佐、土田地区副幹事、公式訪問ありがとうございます。ご指導宜しくお願い申し上げます。
齊藤様、本日はようこそお越し下さいました。お楽しみ下さい。
- ◆河口会員
大塚ガバナー、酒井様、土田様、本日は大変お忙しい中、当クラブの公式訪問においていただきありがとうございます御座います。
本日は御指導のほど宜しくお願い致します。
- ◆西尾会員
本日は大塚ガバナーようこそ川崎マリーンRCへご訪問ありがとうございます。今後も宜しくお願い致します。

- ◆伊藤会員
大塚ガバナー本日はよろしくお願いいたします。
- ◆内田会員
本日もよろしくお願いいたします。
- ◆増田(洋)会員
7月19日に会社創立50周年記念パーティーを行いました。
- ◆山崎会員
先日は妻の誕生日に素敵なお花をいただきありがとうございます。
大塚ガバナー、酒井ガバナー補佐、土田地区副幹事
本日は公式訪問へ来ていただきありがとうございます。
大塚ガバナー、本日は宜しくお願いします。
- ◆峰会員
大塚ガバナーようこそお越しいただきありがとうございます。
- ◆森山会員
大塚ガバナー、酒井ガバナー補佐ようこそお越しいただきありがとうございます。
- ◆松本会員
昨日の歓迎会ありがとうございました。
伊藤直前会長のロータリーの厳しい教え勉強になりました。
- ◆三役(松下会長 石田副会長 林幹事)

本日のニコニコ

41,000円

累計金額

175,000円

卓 話

大塚ガバナー公式訪問卓話

「ロータリーの基本に根差した
『ロータリーのビジョン声明』の追求」



酒井ガバナー補佐より大塚ガバナーのご紹介

〔略歴〕

- 1957年1月1日生
- 1978年6月 米国・ボストン大学 (Boston University) 英語研修機関へ入学
~1979年1月 同大学メトロポリタン・カレッジ (教養学部) へ編入
~1979年5月 同大学を退学(マサチューセッツ州立大学ボストン校へ転校のため)
~1981年2月 帰国
- 1984年3月 上智大学外国語学部比較文化学科 卒
- 1984年4月 外国語印刷株式会社入社 ~1992年12月
- 1994年11月 株式会社マインドウェア設立 取締役
2005年11月 株式会社マインドウェア代表取締役 現在に至る

〔公職歴〕

- 川崎中原工場協会 理事
- 川崎北法人会 理事

〔ロータリー歴〕

- 2006年8月23日 川崎北ロータリークラブ入会
- 2010-11年度 地区副幹事
- 2012-14年度 地区R情報・広報・IT委員長
- 2017-18年度 川崎北RC会長
- 2017-20年度 地区広報・公共イメージ向上委員長
- 2020-24年度 地区公共イメージ委員長
- 他 地区にて危機管理委員、規定審議会立法案検討委員、研修委員、R L I 副委員長、等 歴任

ロータリー財団メジャードナー、ベネファクター、MPHF、米山功労者(マルチブル)

「ロータリーの基本に根差した『ロータリーのビジョン声明』の追求」

地区ガバナー 大塚正一
(川崎北ロータリークラブ)

大塚正一と申します。1957/1/1、熊本県生まれです。

誕生日が1月1日で、かつ長男であったので、父親が「正一(しょういち)」と名付けました。

父親の仕事に都合で、3歳で上京し、小学校4年の時に横浜に引っ越してきました。

1969年 横浜市立大曽根小学校を卒業

1972年 横浜市立大綱中学校を卒業

卒業の少し前に隣の地区の座間市に移りましたので、高校は相模原市にある東海大学附属相模高等学校に入学し、高校はちゃんと3年で卒業しました。この学校に入って良かったことは、やはり野球部が強いことです。毎年甲子園を楽しみにしています。この写真は去年の夏の甲子園の写真です。今年は決勝で横浜高校に負けてしまいましたので、非常に残念です。

実は、高校に入学前に決めたことがあります。中学時代は卓球部に入りましたが、練習が厳しく夏休み前に退部してしまった経験から、高校では絶対に運動部に入ることです。

高校から始めても、スタートラインは皆同じ部活として、アーチェリー部に入部しました。4月に入部した60名が夏合宿の終わった時には10名に減っていました。昔ですから、練習という名前の「しごき」のひどかった時代の事です。

卒業後は、そのまま東海大学に行かず、他の大学を受験しましたが失敗、浪人している間にアメリカの大学に行こうと決心し、3年間アルバイトなどで資金を貯め、1978年に渡米、ボストン大学入学しました。そして一年後にマサチューセッツ州立大学に転校しました。しかし、次第に家賃や学費を支払う資金が底をつき、日本人レストランで、昼夜とアルバイトすることになり、アルバイトが忙しく大学には行けなくなりました。日本に帰れば、家賃や食事は実家に住むので払う必要はなくなるので、なんとかなるだろうと、2年半後に帰国を決心、マサチューセッツ州立大学には学費未納のまま帰国し、その年に、ちゃんと入学試験を受けて、上智大学外国語比較文化学科に入学しました。

上智の同期の仲間には、今、京都信用金庫の理事長をやっている榊田隆之氏は、いつも同じグループで遊んだりした仲間でした。

さて、自己紹介はこのくらいにして、本題に入ります。

今年2月に開催された国際協議会では、「ロータリーの行動計画」を継続して推進し、会員増強を成し遂げ、「ロータリーのビジョン声明」を達成する、ということで、「ロータリーの行動計画」をより具体的に実践するためにはどうしたらいいかということセミナー形式の講義で学び、その後仲間同士でディスカッションするという形で話し合ってきました。

さて、ロータリーの行動計画とは以下の4つの指針です。そのひとつずつを1日のテーマとして話し合いました。

・「より大きなインパクトをもたらす」 ・「参加者の基盤を広げる」

・「参加者の積極的なかわりを促す」 ・「適応力を高める」

これらは、ロータリーの中核的価値観「奉仕、親睦、多様性、高潔性、リーダーシップ」を会員に、そしてクラブに定着させ、かつ 世界や地域社会で持続可能な変化を生むことを目指すために、ロータリーの会員が行動する指針です。それを再認識する目的が国際協議会でした。

国際協議会、初日のマリオ元RI会長エレクトが発表したスピーチは「会員増強と活性化に向けたロードマップ」ということで内容は以下のようなものでした。以下のような内容です。

① ロータリーの最大の財産は会員である。会員増強が何をおいても重要である。

② その最も価値ある財産(会員)を増やすには Innovation, Continuity, & Partnership(革新、継続性、パートナーシップ)という3つの要素が不可欠。

③ Innovation, Continuity, & Partnershipにより成し遂げられた会員増強は、ロータリーを活性化させる。

④ その活性化により生まれる団結が「ロータリーのビジョン声明」で目指す世界や地域社会で持続可能な良い変化を世界に生み出す

しかし、マリオRI会長エレクトは6月初旬に突然辞任してしまいました。それを受けてフランチェスコ・アレツツォ氏が新RI会長として就任されることが6月中旬に決まり、また、マリオ氏のメッセージである「Unite For Good(よいことのために手をとりあおう)」はそのまま継続と発表され、我々ガバナーエレクト(現ガバナー)は一安心！

そして新年度の始まる7月1日にアレツツォ新RI会長の所信生命が発表されました。それはマリオ氏のメッセージに基づいた内容であり、Innovation, Continuity, & Partnershipを違う形で説明されています。マリオ氏がこの3要素の会員増強への必要性は十二分に語りましたので、どちらかというと精神面から、この3つの要素を語られています。

特に、パートナーシップについては、少しマリオ氏と異なりますし、最初にご自身の所信声明で語られています。

ロータリーの全ての活動において必要なものは、たった2つのことである、それは

「友情」と「信頼」です。その「友情」と「信頼」の下に有意義なパートナーシップを築くことで、世界的な問題を各地域で解決へと導けます。私たちは、肩書や称賛のためでなく、謙虚さ、人間性、思いやりをもってリーダーシップを発揮しましょう。

その後「ロータリーのビジョン声明」に言及します。

「私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています」

特に肝心なのは、「自分自身の中で」という部分です。その説明の中で、変革、継続性について語っています。

変革は、自分自身の中で、一人ひとりの人格や互いへの接し方から始まります。どのように耳を傾け、サポートし、奉仕するかということから始まります。

また、継続性については次のように語られています。継続性とビジョンを持って計画、行動すれば、末長いインパクトを生むことができます。

今年度、そのことを胸にリーダーシップを発揮していただくようお願いいたします。
ロータリーを成長させるために、より親しみやすく、柔軟で、新しいアイデアを受け入れましょう、と声明を結ばれています。

私としては、マリオ氏のメッセージにロータリーの精神、哲学のような内容が欠けていたので、そこに少し不満を覚えていました。そこで自身の地区の年度方針に「ロータリーの根本に根差した」という言葉を敢えて入れました。新会長のアレツツオ氏の所信声明は私の心にすんなり入り、私のモヤモヤを解消してくれました。

さて、いよいよ2025-26年度地区行動計画(方針)を語らせていただきます。
まず、「ロータリーの基本」とは何か？ それは次の3つの文献に示されています。

- ・ロータリーの目的(旧「ロータリーの綱領」)

- ・四つのテスト

- ・ロータリアンの行動規範

そして、その中で伝えられているロータリー哲学は「奉仕の理念」と「中核的価値観」(判断や意思決定の基準となる価値観)を大切にすることではないでしょうか。

- ・奉仕の理念: 他人のことを思いやり、他人のために尽くす(thoughtfulness of and helpfulness to others)
(国際ロータリー初代事務総長、チェスレー・ペリー氏の言葉)

- ・中核的価値観: 親睦(Fellowship)、高潔性(Integrity)、多様性(Diversity)、奉仕(Service)、リーダーシップ(Leadership)

そして、最後に我々ロータリアンに大切な考えは、職業奉仕の理念だと思います。

「奉仕の理念」を「他人への思いやりと助け合い」と理解すると、すなわち「ロータリーの目的」は次のように解釈することができます。

それは「会社の基盤を支える基本姿勢(職業奉仕)として『他人への思いやりと助け合い』の気持ちを定着させ、その気持ちを力強く育てあげる」ということです。

では、職業奉仕とは何か？ 非常に簡潔に説明している映像があります。

●世界は誰かの仕事でできている ●職業は関連し、世界に貢献！ ●他人のためにが、自分に自身に
職業奉仕に対する考えは様々ですので、皆さんそれぞれがお持ちの考えがあると思います。しかし、職業奉仕こそがロータリーの基本であると言っても、反対する方はいないと思います。

以上の事を「ロータリーの根本」として、それに根差して、以下の10項目を実行して頂きたいというのが今年度の地区活動方針としてのお願いです。

(注:より詳しくは、ガバナー月信の7月号の記事をご覧くださいか、地区のホームページの「年度方針」のページをご覧ください。)

①ロータリーの存在意義とロータリーの提供する機会の再認識:

社会に「ロータリー」という組織が存在できるのは何故かを探り、その組織の中で自分の存在意義、自身の立ち位置を見つけてください。自分が与えられているものは何か、与えることができるのは何かを考えるとすべてはそこから始まります。

特に提供する機会として、会員皆様に再認識して欲しいものとしては、ロータリー平和フェロシップ、ロータリー財団奨学生、米山記念奨学生、ロータリー青少年交換などのプログラムです。これは我々が外部の方々に提供しているものではありませんが、同時に我々がこれらのプログラムによってどのような受益が我々にあるのかを考えて欲しいと思います。また、会員増強については

- ・オープン例会の開催
- ・衛星クラブ、RACの設立

- ・会員資格の種別の変更
- ・会員間の相互扶助

のような試みの検討をお願いします。

詳しくは8月号の月信に記載させていただきましたので、そちらをご覧くださいと思います。

②My Rotaryの登録:登録することにより、いろいろな情報が手に入ります。

My Rotaryに登録するメリットは何か？ 色々あります。

それを見つけ出す、そのためには、まずは登録してみてください。

③ロータリーの行動計画を指針とした3年目標(3-Year Rolling Goals)の設定・実施:ご理解とご協力をお願いします。8月より偶数月の5日にクラブサポートミーティングをオンラインで開催します。

クラブ会長もしくは代表の方が必ず参加いただけるようお願いします。

④地区開催のイベントおよびラーニングセミナーに積極的に参加:地区大会、RLIなど

⑤RI主催のイベントに積極的に参加:ロータリー研究会、台北国際大会など

⑥青少年関係のイベントに積極的に参加:ロータリー財団奨学生や青少年交換学生の帰国報告会にぜひ参加ください。

⑦ロータリーの国際交流プログラムを支援:ロータリー財団への寄付、米山記念奨学会への寄付を例年通りお願いします。

⑧地区同好会へ積極的に登録・参加:お待ちしております。

⑨『ロータリーの友』の積極的な活用:公共イメージの向上およびクラブ内研修に役立たないでしょうか。

是非、亀ヶ谷地区代表委員を卓話に呼んで「ロータリーの友」についてのお話を聴いてください。

⑩正しいロータリーロゴを、正しく使用:これがなかなか達成されません。ご協力ください。ルールは5つだけです。

以上の10項目をまとめると

① ロータリーを学び ② ロータリーに参加し

③ ロータリーを支援し ④ ロータリーを愉(楽)しみましょう、という4つのお願いになります。

地区やクラブの活動に進んで参加してください！

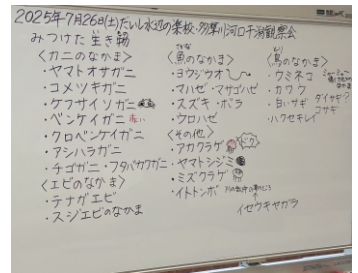
仲間が増え、よりロータリーが愉(楽)しめるはずです！

※卓話にてお話いただいた内容と異なるところがございますが大塚ガバナーよりいただいた原稿です。

水辺の楽校

7月26日(土) ~干潟観察会と干潟と自然のお話~
干潟にいるカニの大きさが先月と比べて随分と大きくなっていました。

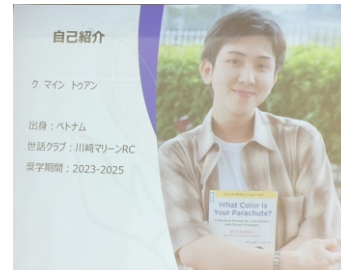
報告：奉仕活動プロジェクト 峰委員長



米山学友総会

7月26日(土)總持寺にて「米山学友総会」が開催されました。
総会の司会は前米山奨学生のクマイントウアンさん。
今回の総会で米山学友会の理事となりました。
総会終了後は精進料理の昼食をいただき有志による米山梅吉氏の墓参を行いました。

報告：増田 敏雄



松本勝明新会員歓迎会

7月30日(水)7月10日に川崎マリンロータリークラブのお仲間になられた松本会員の歓迎会をシーハーズにて開催。歓迎会の前には伊藤直前会長によるロータリー教育研修をしました。



クラブ会報担当委員：増田 敏雄